みつけたみよしの はつらつさん

生まれ育った地域に感謝して

酒井　坂栄さん（福田）

「そのとき出会った人と話をしたり『面白いこと探し』をしたりして、たくさん笑い、気持ちの切り替えを心掛けています」と自らの健康法を実践する酒井さん。始めて30年の短歌は、日常のささいなことや経験を歌にして、短歌会などで発表しています。「今までの自分の歌を読み返すと、子どもや孫との出来事や旅行の思い出など、まさしく家族史や自分史として情景が浮かんできます。肩ひじ張らずに自分だけのものだから、多くの人に短歌をやってみてほしいですね」と魅力を話します。

福田区の事務所に33年間務めた酒井さん。その間を振り返り「皆さんのおかげで今の自分があると感謝しています。良い出会い、良い趣味を持てたのはこの地域のおかげです」と生まれ育ったまちを愛してやみません。

今後もますます活動に磨きをかけていってください。

▶▶▶プロフィル

さかい・さかえ　昭和13年生まれ。文化協会の短歌会に所属。地域では、気功太極拳クラブや抹茶の会「らく茶会」などで幅広く活動。また20年前に始めた福田ヨガクラブでは、友達と一緒に体をいたわり、心をリフレッシュさせながら交流している。

がんばれ！ みよしっ子

三好中学校 サッカー部

三好中学校のサッカー部を紹介します。顧問の近藤大先生とキャプテンの小川敬太君に話を伺いました。

学年に隔たりなく、45人の部員がグラウンドを躍動するサッカー部。3年生にとって中学校最後の大会となる西三河中学校大会を目前に控え、練習は大詰め。「大会を勝ち進み、このメンバーで少しでも長く練習したいですね」と小川君は静かな闘志を燃やします。

自らも積極的にボールを交えてげきを飛ばす近藤先生。「何よりもサッカー好きの集まりです。ボールに対し前向きで、技術もどんどん上がっています。これがチームとしてさらに噛み合っていけば。活動から励まし合う仲間の大切さ、道具の大切さを学んでもらいたいですね」と温かく見守ります。

1対1や4対2のパス、ポジション取りなど練習メニューは多彩。「最初は下手だったけど、3年生はもちろん、下級生もうまくなっています。もっと団結力を高めていきたいです」と小川君はさらなるチーム強化を目指します。

おめでとうおたんじょうび 8月

『動ける範囲が広がったよ』

つかまり立ちができるようになって、活発に行動するなつきくん。床をゴロゴロ回るのとお父さんの「たかいたかい」が大好き。万博で長時間並んでも、ほかの人が声をかけてくれると笑顔が満面にあふれるなつきくんに「友達を大切にできる子でいてね」とお母さん。

前田（まえだ） 夏希（なつき）くん（福谷）

平成16年8月23日生

父・蔵人さん　母・美穂さん

『出掛けるのが日課』

近くの公園や牧場に出掛けるのが日課のさちちゃん。チョウやバッタを元気に追いかけて遊ぶんだよ。アンパンマンは大のお気に入りで、毎日人形遊びに夢中。ごはんの準備をすすんで手伝ってくれるさちちゃんに「友達のたくさんいる子でいてね」とお母さん。

藤森（ふじもり） 幸（さち）ちゃん（黒笹）

平成14年8月24日生

父・猛さん　母・周遠さん

出場者募集中

【10月のお誕生日コーナー】

▼応募期間＝9月1日から5日まで

▼対象＝10月生まれで3歳未満の児

▼応募方法＝広報情報課へ電話で

☎(32)8357

※8月の応募は、20人でした。

お誕生日コーナーの応募者で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク・さんさんチャンネル「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

みよしの文芸

俳句

父の日や己れ足らざることばかり　加藤翠苑子

夏草を左右に分けて用水路　久野也寸志

父の日や今も生きゐる亡父の智恵　光岡　秋生

梅漬ける老の話題の塩談義　伊豆原やゑ

短歌

白鳥の群を彼方に磐梯の雪嶺鮮やか春の陽ざしに　松浦　久子

亡き義母の使いこみたる摺りこぎで独活のみ・・・そあえ作りて供う　安倍　嘉奈子

理由（わけ）もなく心騒げり花びらの音無く降り来る一人居の窓に　伊東　千枝子

狂俳

折「アイホ」　原田　里秋

青き渓一条白く細き滝

汗疹　久野　夢楽

薬の風呂に身を浸す

相合傘　近藤　正月

憎い程寄り添って行く